

盗むか？守るか？4対4の戦略的非対称型マルチプレイゲーム

『PHANTOM TAG: MANIFEST』Steam®版を発売！

～ 「Switch 2」版は年内の発売を予定!! ～

株式会社クリーク・アンド・リバー社(本社:東京都港区、代表取締役社長:黒崎 淳、以下C&R社)が運営する開発スタジオ「C&R Creative Studios」のゲーム部門は本日8月20(木)、C&R社のゲーム分野の子会社である株式会社クレイテックワークスと開発した戦略的非対称型マルチプレイゲーム『PHANTOM TAG: MANIFEST』(呼称:ファントムタグマニフェスト)の「Steam®」版を発売いたしました。なお、「Switch 2」版は2026年内の発売を予定しております。

本作は異なる2つの陣営に分かれて対戦する、4対4の戦略的非対称型マルチプレイゲームです。シーフとなって隠された秘宝を盗み出するか、ゴーストとなってシーフを捕まえるか、選択はあなた次第。制限時間は8分間。シーフはTPS視点でプレイ、ゴーストを選択したプレイヤーは一人称視点でプレイします。各キャラクターの持つ個性を生かし、仲間と連携しながら勝利をめざせ！

『PHANTOM TAG: MANIFEST』概要



【ゲーム内容】

舞台は、数々のお宝が眠る荒廃した館。一攫千金を狙って館に侵入するシーフと、それを守ろうとする館の主たるゴーストの攻防戦が行われます。シーフはそれぞれの職業に応じた特殊技能を持ち、アイテムなども駆使してお宝を盗み出そうと駆け回ります。一方でゴーストも生前の職業に由来する個別のスキルを有しており、シーフの目的を阻止しようと侵入者を追い詰めます。ゴーストは超常的な存在ですが、シーフに比べ圧倒的な力を持っているわけではありません。互いに仲間との連携が目的達成のカギとなります。シーフはお宝を手にして脱出をめざし、ゴーストはそれを阻みながら人間を捕らえようとする——両者の駆け引きが繰り広げられる、スリリングなゲームが展開されます。

【勝利条件】

シーフの目的はマップに隠されたお宝を秘宝に変化させ盗み出すことです。お宝を10個集めると秘宝に変化し、味方全員で秘宝を窓から盗み出すと勝利となります。ただし、ゴーストが阻止すべく追ってくるので、隠れながら目的を果たしましょう。捕まってしまった仲間は、牢屋”ヒトカゴ”から救助することができます。ゴーストの目的は、秘宝を盗まれる前にシーフを見つけ出し捕まえることです。シーフを捕まえたらマップ内にある牢屋”ヒトカゴ”に投獄しましょう。4人全員を同時に投獄するか、制限時間まで秘宝5個を守り切ればゴーストの勝利となります。

【開発について】

本ゲームの開発は「Steam®」版をクレイテックワークス、「Switch 2」版をC&R社が担当しております。

▼『PHANTOM TAG: MANIFEST』の公式プロモーションビデオはこちら

<https://youtu.be/pHnBxBawRyI?si=H2hM4sYtwHv9fqyM>

【製品情報】

タイトル: PHANTOM TAG: MANIFEST

ジャンル: 戦略的非対称型マルチプレイゲーム

プレイ人数: 8人

発売日: 2026年8月20日(木)

希望小売価格: 1,800円

プラットフォーム: Steam®/Switch 2

対応言語: 日本語、英語

CERO: B

公式SNS: https://x.com/cr_phantag

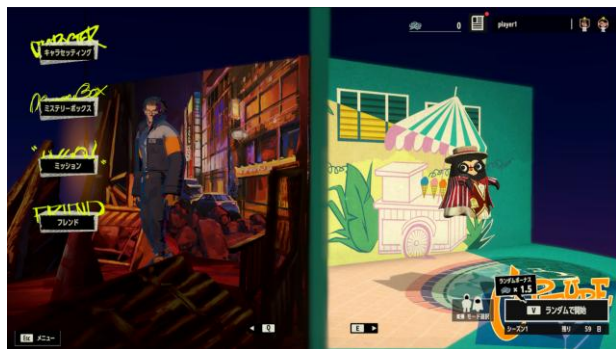
Steam®ストア: https://store.steampowered.com/app/4894010/PHANTOM_TAG_MANIFEST

開発: 株式会社クレイテックワークス/C&R Creative Studios

発売: C&R Creative Studios

権利表記: © CREEK & RIVER Co., Ltd.

【ゲーム画面】



■記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

■Nintendo Switchのロゴ・Nintendo Switchは任天堂の商標です。

©2025 Valve Corporation. Steam and the Steam logo are trademarks and/or registered trademarks of Valve Corporation in the U.S. and/or other countries.

C&R Creative Studiosについて



ゲーム・映像・CG・Web・アニメ・広告・漫画・小説・建築・ファッション・XRなどの制作開発チームを包括し誕生したのが「C&R Creative Studios」。社員を中心としたクリエイター約2,000名の規模を誇る開発スタジオです。

日本はもちろんのこと、海外市場も見据えた体制を築いており、進化を続けております。今後も日本から世界を席巻するようなコンテンツ開発や新サービスの提供を行い、世界中の優秀なプロフェッショナルのネットワークを構築するとともに、多くの企業の価値創造に貢献してまいります。

▼C&R Creative StudiosのWebサイト

<https://crdg.jp/>

【報道機関からのお問い合わせ先】

株式会社クリーク・アンド・リバー社 経営企画部 <https://www.cri.co.jp/contact/>

TEL: 03-4550-0008 FAX: 03-4550-0018 URL: <https://www.cri.co.jp>

■株式会社クリーク・アンド・リバー社 会社概要

本 社：東京都港区新橋四丁目1番1号 新虎通りCORE

設 立：1990年3月

代 表 者：代表取締役社長 黒崎 淳

拠 点：東京(本社)・大阪・札幌・仙台・福島・さいたま・横浜・川崎・高崎・金沢・名古屋・京都・神戸・高松・広島・福岡・
熊本・那覇／ソウル・上海・北京・ロサンゼルス・モントリオール

事業内容：映像、ゲーム、Web、広告・出版、作家、舞台芸術、建築、AI/DX、アスリート分野のプロフェッショナルに特化した
エージェンシー事業(派遣・紹介)、プロデュース事業(開発・請負)、ライツマネジメント事業
(知的財産の企画開発・流通)を展開しています。C&Rグループとしては、医療、IT、会計、法曹、
ファッション、食、ライフサイエンス、CXO、アグリカルチャー分野で同事業を展開しており、
その分野は合わせて18にまで拡大しています。

U R L：<https://www.cri.co.jp> (コーポレートサイト) | <https://www.cri.co.jp/website-sns/> (公式サイト・SNS一覧)
<https://www.creativevillage.ne.jp/> (プロフェッショナル×つながる×メディア「CREATIVE VILLAGE」)



【報道機関からのお問い合わせ先】

株式会社クリーク・アンド・リバー社 経営企画部 <https://www.cri.co.jp/contact/>

TEL:03-4550-0008 FAX:03-4550-0018 URL:<https://www.cri.co.jp>